

学生が主役のまちづくり

H26年4月25日(金)
倉敷芸術科学大学

【主なご意見】

- デザイン学科で、観光客を呼び込むためのデザインを研究している。例えば、ホテルの客室のリフォームとかのデザインをした。
- 記念日を過ごすまち倉敷の事業で、記念日レターのデザインをした。今後このプロジェクトをどのように展開させていくのか。
- 記念日の聖地のPRについて、JR主催の観光キャンペーン(デスティネーションキャンペーン)を活用して、全国的にPRできる。それについてどういうアプローチをしていくのか。
- 市営バスとか公衆トイレなどの情報をオープンデータとして公開していくことによって、市民目線のアプリが作られている。オープンデータに関して、取組み予定があればお聞きしたい。
- かけ猫(地域猫)の活動をしている。猫が好きな人もいれば嫌いな人もいるので、餌やりや避妊・去勢手術をなどし、管理している。
- 殺処分されている猫の数はどのくらいなのか。
- 留学生なので無料のWi-Fiを設置することを考えてほしい。
- 韓国からの留学生だが、韓国の旅行社に倉敷をPRしたほうが良いと思う。また、倉敷駅で、外国人に歴史的なものを見せる機会を作ったほうが良い。
- 外国人も体験できるイベント(着物の無料体験)などがあれば、写真を撮るだけでなく、体験することで、記憶に残るすばらしいものになる。
- 大学祭に地域の事業者の方にも参加してほしい。